



### 活動経過及び予定

- 7月25日 県費事務改善検討委員会
- 8月26日 県費事務改善検討委員会
- 9月9日 評議員会・総代会  
常任委員会
- 10月10日 学校事務現状報告会  
理事会

### 第13回総代会開催

県事協第13回総代会が9月9日県教職員互助組合会館にて開催されました。

会長から「レベルの高い事務処理をめざして県事協もマニュアルの充実等を図っていきますので、地区事務職員会（協会）もますます充実した活動をされることを願います。」とのあいさつがあり、そのあと来賓の互助組合、共助会、教職員共済、鹿教組の代表の方々からのこれまでの活動への敬意や激励の言葉が寄せられました。また教職員課と総務福利課、学校生協（福利厚生事務センター）からもメッセージをいただきました。

その後、北薩地区の加治屋健次郎さん（山崎小）を議長・梶親正さん（青葉小）を記録に選出し、第1号議案「事業経過・決算報告に関する件」、第2号議案「事業計画・予算（案）に関する件」、第3号議案「役員承認に関する件」、第4号議案「会則改正（案）に関する件」について審議し、全て承認されました。

今回は役員体制について変更がありました。越智副会長が理事に、宮後理事が新副会長に、内田理事が退任してその後任に鞆理事が就任し、寄井田理事が退任し欠員になっていたところに伊尻理事が就任しました。新体制がスタートしました。今後もよろしく願いいたします。退任する内田理事には2年間がんばっていただきました。本当にお疲れ様でした。

また、監事に鹿児島地区より児玉耕一郎さん（向陽小）、大隅地区より柿元健志さん（野神小）が選出されました。

### 本年度第2回評議員会開催

総代会に先んじて評議員会を開催しました。会長あいさつ、経過報告のあと協議がなされました。協議内容は、総代会について、各地区からの議題等について協議されました。再確認をする議題が多く予定通りの時間でスムーズに終わることができました。今後、各地区で議論していただき第3回評議員会までに意見を持ってきていただけるようお願いいたします。

#### 【新役員体制】

役職名	氏名	地区	学校名	備考
会長	迫田弘昭	大隅	内之浦小	
副会長	宮後公治	姶良伊佐	牧之原小	新任
理事	新留浩樹	北薩	中津川小	
	越智義隆	南薩	川畑小	
	濱田裕樹	姶良伊佐	隼人中	
	伊尻 健	鹿児島	西陵小	新任
	鞆 大成	北薩	大馬越小	新任
監事	児玉耕一郎	鹿児島	向陽小	新任
	柿元 健志	大隅	野神小	新任

### 理事退任のあいさつ

内田ひとみ

短いようで長く感じた二年間、貴重な体験をさせていただきました。パソコンの使えない私を優しく支え、助けてくださった理事の方々。暖かい目で見守ってくださった評議員の方々。県事協のブレインである常任・常設・検討委員の方々。共助会をはじめ関係機関のみな様。本当にありがとうございました。

県事協は、マニュアルだけを作っている団体ではありません。「事務職員」という職が、未来に残っていけるように考え、活動している団体だと思っています。

今後とも、県事協の活動へご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 副会長就任のあいさつ

宮後 公治

今回、副会長をさせていただくことになりました。牧之原小学校の宮後といいます。昨年理事をさせていただき、県事協は各地区事務職員会や会員の方々・県教委教職員課、公立学校共済組合をはじめとする福利厚生団体の協力により運営できていることを痛感した1年でした。副会長は、私には少々荷が重すぎる役職ですが、これからの県事協の歴史を会員の皆様とともに積み重ねていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 理事就任のあいさつ

伊尻 健

この度、理事として就任することになりました鹿児島市学校事務研究会の伊尻です。私自身、これまで県事協には一会員としてしか関わりがなく、当たり前のように『県事協だより』を読み、『諸手当認定マニュアル』のお世話になってきました。

この度、大役を任されることになり、今思えばこの『当たり前』の事がいかに大変なことであつたかを知り、これまでの自分に反省することでした。

現在、引き継ぎ書類に目を通しています。今改めてこれまでの先輩方の創り上げてきた歴史と実践の大きさを感じ、身の引き締まる思いです。

さて現在、私たちの環境は共同実施をはじめ、入配信システムの導入など大きく変わっています。学校現場の中で今何が必要なのか、皆さんの一助になれるように、そしてまたそれが『当たり前』になれるように他の理事の先輩方と一緒に取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 理事就任のあいさつ

鞆 大成

9月9日に開催された県事協総代会において、理事に就任しました薩摩川内市立大馬越小学校の鞆（とも）といいます。

県事協との関わりでは、設立集會に熊毛地区の協議会会長代理として出席して、台風のため種子島に帰れなくなり、2日延泊、本土の事務職員の友人たちと、台風のなか飲み歩いたことを思い出します。

今回、理事就任の話が出たら、現状報告会が台風で延期となり、「天気恵まれない疑惑」が浮上しましたが、私のせいではなく気圧の影響なので冤罪です。

ともあれ初めての経験ですので、不安もいっぱいですが、微力ながら、県事協の発展のために努めたいと思っております。県下の会員の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。



左より 鞆さん 伊尻さん 宮後さん

## 県教委を訪問しました

総代会終了後、新理事のあいさつに教職員課と総務福利課へ伺いました。今後ともマニュアルの点検等含めて協力していただけるとのことでした。いろいろと話をすることができましたが、なかでも共同実施について教職課給与係寺師係長の「共同実施の中で相互点検を実施し「過年度返納」が増えている。返納については、仕方がないこと、一時的なものでいい方に行くためのものと思っている。」「今後のとりくみに期待している。」との話が印象的でした。

基本的なことですが、教育関係者必携・通知通達集やいろいろな通知を理解し共同実施支援室などで確認しながら事務処理をしなければと再確認することでした。

## 各地区の事務職員会等の紹介

枕崎小中学校事務職員会

枕崎市は薩摩半島の南西部にあり、漁業、水産加工業(特に鰹節)が盛んな街です。また、夏～秋にかけては台風中継でよくメディアに登場したりもします。市内には小学校4校、中学校4校があり、支援室も中学校区を基準に2つの支援室がH24年4月から稼働開始、今年で3年目を迎え、事務の適正化中心の取り組みから新たなステップアップを模索しています。

さて、地区内では枕崎市の学校の予算の厳しさは特に有名で事務職員はもちろん、教員にまでそのことは浸透しています。特に小学校の消耗品の予算は厳しく校内での涙ぐましい節約・儉約により学校運営が成り立っています。“色画用紙がない。”“ストーブ用の灯油がない。”等の都市伝説並の実話が数々あります。つまり、お金がないことにより、事務職員の知恵と工夫、考え方が大きく学校運営に反映されることとなります。お金のどこの出口を絞るのか、別の入口を増やすのか？自分の立ち位置を再認識し、大きく成長できるかも？



街の中にある鰹のオブジェ  
(お魚センターレストランの看板)

文責：平成26年3月 桜山中 勘場洋之

## 鹿児島県教職員福祉事業連絡会議お知らせ

### 共済組合からのお知らせ

#### 被用者年金制度の一元化について

平成27年10月から、被用者年金制度が一元化されます。現在、共済年金に加入している組合員の皆さまは、平成27年10月以降、厚生年金に加入することになります。平成27年10月以降に受給権が発生する年金は、厚生年金となりますが、共済組合から支給されます。

被用者年金制度の一元化については、共済広報かごしま第88号から第90号に内容等を掲載していますので、ご覧ください。



### 鹿児島県学校生協からのお知らせ

学校生協の諸事業の実施に当たりましては、学校事務職員の皆様に大変お世話になっております。この場をお借りして、厚くお礼を申し上げます。

学校生協は、一口(1,000円)以上の出資をすれば組合員になれます。

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」の基本理念のもと、教職員の皆様のライフパートナーをめざして、様々な事業を実施しております。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。まだ見ることがない方は、是非アクセスしてください。またトピックスには、タイムリーな情報を随時掲載しています。

今年は、学校生協のマスコットキャラクターを作りました。名前も決まり、商標登録も済ませました。これからいろんなところに出没すると思いますのでよろしくお願いいたします。



©R®「コープのプーコ」です。